

中央市山梨県人会設立趣意書

平成18年2月20日、「実り豊かな生活文化都市」を市の将来像に掲げ、玉穂町と田富町、豊富村の合併により、中央市が誕生し本年で満10年を迎えました。

これまでの10年間は、旧3町村の一体化に努めるとともに、各地域の歴史、文化、伝統を尊重し、特性を生かしたまちづくりが行われ、これも偏に、市民の皆さまをはじめ、本市にゆかりのある方々が、中央市に愛着と誇りを抱き、未来への財産として築いてこられた賜物と感じております。

私たちの故郷、中央市は、住みよさランキング2015において、全国で総合32位、利便度では全国6位と大変すばらしい評価をいただきました。

この豊かな自然と都市機能を活かしながら、今後は2027年開業予定のリニア中央新幹線の計画も進んでいる中で、周辺整備を含め広くご意見を伺いながら中央市の魅力を高め、市全体の活性化につながるような形を作っていきたいと考えております。

この10年という節目を「新たなチャンス」と捉え、中央市は更なる成長と発展を目指して、「10年後、20年後」も、この中央市に住んでよかったと思える、実感していただけるまちづくりを、皆様とともに力強く踏み出して行きたいと思っております。

ついでには、首都圏で活躍されている中央市出身の方や本市にゆかりのある皆様方が本市在住者と密に連携し、ふるさと中央市への貢献と更なる発展のために、各種活動を展開していくことを目的として、ここに中央市山梨県人会を設立することと致しました。

平成28年5月27日